

2016年10月1日
現勢2,835名
前月比-9名
2920名(1/1付)

小平東村山

発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明



開会式であいさつする松本洋平衆院議員(内閣府副大臣、右から4人目)

どけんまつり開催

～来場者は1200名を超える～

大勢が参加し
好天の中開催

9月11日(日)に、小平市福祉会館前広場で開催した『どけんまつり』には、組合内外合わせて1200名を超える来場者がありました。また、小平市長はじめ、地域の国会議員、都議会議員や、小平・東村山両市の市議会議員、商工会議所や共闘団体などから、多数の来賓の参加もありました。また、準備段階では天候が心配されていま

SLにも乗れる！ 秋のファミリーバスレク

子育て世代の仲間の交流を目指して、秩父方面へのバスレクを開催します。詳細や申し込みは、別途配布するチラシをご参考ください。

【概要】

日程：11月20日(日)

内容：秩父SL乗車～BBQランチ～シイタケ狩り

参加対象：54歳以下の組合員と配偶者、子ども

参加費：中学生以上2000円、小学生以下無料

※申し込み、集合は別紙チラシを参照ください。



会場内では、ふわふわ滑り台や巨大な陸ガメやハリネズミなど、かわい動物がいっぱいの移動動物園とともに、各分会

模擬店も 概ね完売

したが、好天に恵まれた中でのまつり開催となりました。

や友好団体などの運営によって多数の模擬店も展開されていました。多くの方が参加したことで、食べ物や販売していた模擬店などは、まつり終了



△小林小平市長も来場



△子供に大人気の移動動物園

また、小平・東村山住宅センターにより、午前と午後に分けて2回行われた上棟式(お菓子まき)には大人も子供も大勢の来場者がお菓子を目当てに集まり、上棟式の付近は大変な熱気に包まれました。小平市の地域ヒーロー『コダレンジャー』によるヒーローショー、『ビッグフェロー・ジャズ・オーケストラ』によるバンド演奏や、キッズダンスや漫才ライブなどの催し物も大盛り上がりでした。

各種催しも 大盛り上がり

までには、完売してしまったところが多かったようです。



地域ヒーロー、コダレンジャーも来場



センターで申込書を受け取る-柳瀬分会

秋の仲間づくり月間もいよいよ終盤に差し掛かってきました。支部出陣式には、一三名の参加があり、8分前から18名の持ち寄り成果も寄せられました。今回の月間では防災加入を目的の組合加入が全体の三分の一を占めています。皆さんの周りでは「防災に入りたい」という仲間がいたら「組合事務所へ相談を」と呼び掛けてください。

仲間づくり 月間終盤へ

△お菓子まきには大勢の人が



用水路

いよいよプロバスケットボール「Bリーグ」が開幕しました。初戦は9月22日、アルバルク東京と琉球ゴールデンキングスの試合でした。海外の試合と比べると迫力があまりない感じではあります。私と家族は十分楽しんで見ることが出来ました。中でも驚いたのはLEDコートです。コート一面がLEDスクリーンで出来ていて、多彩なモニターになっていきます。こんな技術があるのかと、口をポカーンと開け、感動すらしてしまいました。いったいどれほどの工費がかかったのか? 論吉パワー恐るべし! どのかの工事にも多額の論吉が投入されたらしいが、一体どこに旅立ってしまったのか? 近年日本では、野球はWBC優勝、サッカーではJリーグ、リオ五輪では水泳・陸上等々でメダルを獲得し、テレビでスポーツが頻繁に放送されています。バスケットボールもBリーグの開幕で期待が膨らみます。▼スポーツをする子供たちに素敵な希望を与えたのではないのでしょうか? 日本もスポーツ大国になるかも知れませんね。今後も注目していきたいです。ガンバレ日本。(染)

～多摩北ブロック主催～

復興支援住宅デーを開催

9月25～26日、3回目となる多摩北ブロック復興支援住宅デーを開催しました。支部からも4名が参加し、住宅デーの運営と、被災地の視察を行いました。



70名を超える方々が来場した復興支援住宅デー



齋藤さん

【北山・塗装 齋藤 正裕 副委員長】

9月25日から1泊2日で、福島市笹谷東部地区仮設住宅にて開催された復興支援住宅デーへ参加してきました。好天に恵まれる中での住宅デーとなり、昨年もお話を伺ったご婦人とお話をすることもできました。

一年ぶりの再会を果たす

ご婦人は「今年はこの仮設住宅の住民も50世帯

ほどがここから出て行かれた」と喜んでいました。私は「一日も早く仮設住宅から被災者の方がいなくなるのが望ましいですね」と言いましたが「今の仮設でやっとコミュニケーションが取れるようになったのに、ほかの人たちとコミュニケーションの取り直しをしなければいけない」と少々気落ちをされていたのが、少し寂しく耳に届きました。

被災地を目にし 今後を考える

2日目は原発事故の完全賠償をさせる会の菅家新氏に、広野・富岡駅方面を案内していただきました。富岡町では、駅舎・町が解体され、海側に白いドーム状の工場が建てられていました。がれきを破砕・選別してどこかに運び建造物の材料に変え、悲惨な光景を一時も早くなくそうとしている様に見えるのは、私だけなのか？

復興支援住宅デーに参

けやきの会

発足後初めての泊旅行を開催



初の1泊旅行に40名が参加

【花小金井・建築事務 角田 孝枝 通信員】

今年4月に小平支部「シニア友の会」と東村山支部「八国会」が合併し「けやきの会」がスタートしてから初めての1泊バス旅行を9月27～28日に日光鬼怒川温泉へ40名の参加で行いました。



尺八を披露する島岡会長

杯で始まりました。飲み放題の宴会は、カラオケで紙テープが飛び、スターが勢ぞろいでした。大盛り上がりで時間が足りないくらいでしたが楽しい時間が過ぎました。

私たちの分會を紹へします



【分會の基礎データ】

○管轄地域：小平市大沼町・仲町・美園町
○組織人数：二〇二名
(10月1日時点)



独自のイベントに女性も多く参加

【美園・内装 高橋 成允 通信員】

美園分會は分會再編の際に、仲町分會と大沼町分會がそのまま合併したので、双方から藤原分會長と増田書記長が選出され、支部執行委員として分會の要望等を発言しています。分會が一緒にになり二〇〇名前後の組織運営など、懸念もありまし

たが、各群もそのまま継続されたのでスムーズに運営されています。地域的には小平駅周辺の美園町と仲町、大沼町が活動範囲ですが、事業

分會運営もスムーズに 最高の分會を目指して

所が少ないので拡大では苦労しています。組合員は他市の人も多く加入されています。

の分會同様、若手後継者世代の役員参加がなく、現在はシニア世代と主婦の会の面々が元気で「仲間づくり月間」や支部のいろいろな行事、分會レ

きることでないの、早急に解決せねばならぬところがあります。美園分會は「仲間づくり月間」でも連続して目標達成をできています。が、後継者世代の人材を探すには、若い組合員さんの力を發揮して頂かないと、若い世代は集まらないので、秋の仲間づくりのスローガン「新しい仲間とともに、最高の分會をつくらう」を掲げて、分會レクなど企画して楽しい分會になるよう頑張ろう。



大盛り上がりの宴会

皆さまお待ちかね夜の宴会は、島岡会長のあいさつ後、土屋副会長の乾

2日目は「芝居処花菊」にて演劇を楽しみました。その後、バスに乗り、近くでお昼をいただきました。天そばおいしかったです。

最後の小原実行委員長のあいさつで「女性にカラオケで盛り上げていただき楽しかった」とお褒めの言葉をいただき、嬉しかったです。皆さま「楽しかった」と言ってくださり、何事もなく、無事に過ごせたことを感謝します。お疲れ様でした、そしてありがとうございました。

休業日のお知らせ

先の日程で、組合事務所が平日休業となります。
①11月2日(水)
・会議のため、終日事務所が閉まります。午後から電話はつながります。
②11月28日(月)
・書記局研修のため終日事務所が閉まります。